

微粒化 第13巻42号

2004年6月

目次

研究論文

EFI ノズルによる燃料噴霧の壁面衝突特性 金 永一, 新井雅隆 1

論説

微粒化学会の活性化に関する提案 (座談会記録) 10

会告

2003 年度決算報告 告 2	入会申込書 告 13
第13回微粒化シンポジウムの開催案内と講演募集 告 4	維持会員入会申込書 告 14
List of Errata 告 6	会員名簿の訂正と変更届 告 15
会則・細則 告 7	投稿規定 告 16
入会案内 告 9	執筆要綱 告 18
維持会員入会案内 告 10	原稿割付見本 告 21
	原稿表紙 告 24

表紙説明

円柱状の突起にディーゼル噴霧を衝突させると、平板に衝突させた場合よりも、突起に衝突させた方が噴霧厚さが厚く、衝突後の半径方向への成長が遅いことが確認できる。これは、衝突後の噴霧の上下からの空気導入が行われるためと考えられる。実際のエンジン内にこのような突起を設ければ、燃焼改善がはかれるかも知れない。

群馬大学工学部・若林千裕氏, 斎藤正浩先生, 天谷賢児先生, 新井雅隆先生提供